

地域	富山県 富山市	認定日	平成22年10月4日	通巻番号	4 - 22 - 064
----	---------	-----	------------	------	--------------

新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

飛騨地鶏を活用した新商品の開発・製造・販売事業

雛鳥生産から飼育、出荷の一貫生産を行い、トレーサビリティを確立した「飛騨地鶏」を活用し、各種加工食品を開発・販売。精肉以外の新規用途開拓により消費拡大を図り「飛騨地鶏」のブランド化を目指す。

➤ 連携体

農林漁業者

飛騨地鶏研究クラブ(農業)

飛騨地鶏の雛鳥生産から飼育までを一貫生産し、トレーサビリティを確立するとともに、孵化率の向上等による安定供給体制を構築。

中小企業者

(有)フーズデベロップメント(食料品製造業)

飲食業の多店舗経営により培った商品開発力を用いて、飛騨地鶏の特色を活かした「水炊きセット」や「鶏ちゃん」、「地鶏バーガー」等を企画。更に、セントラルキッチンを活用した効率的な食品加工を実施。

鶏ちゃん(けいちゃん)とは、鶏肉を野菜とともに炒めたり、焼いたりする岐阜県の郷土料理の一つである。

サポート機関等

(財)富山県新世紀産業機構、(独)中小企業基盤整備機構北陸支部

➤ 連携の経緯

飛騨地鶏研究クラブでは、飛騨地域の新たなブランド農畜産物として期待される「飛騨地鶏」の生産に取り組んできたが、市場での認知度・ブランド力に課題があり、近隣精肉店への出荷に留まっていた。一方、飲食業を営む(有)フーズデベロップメントは、近年の景気低迷や消費者の内食化等に対応するため、景気に左右されない差別化商品の開発及び新たな販路の開拓を検討していた。岐阜県出身である代表者は飛騨地鶏に着目し、飛騨地鶏研究クラブへの働きかけにより連携に至る。



< 飛騨地鶏 >



< 飛騨地鶏水炊きセット >

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

飛騨地鶏研究クラブでは、飛騨地鶏の新規用途開拓及び販路拡大による安定供給体制を構築するため、有精卵の確率向上を目的とした親鶏の若返りを実施するなど、孵化率の向上に取り組む。また、雛鳥生産から飼育までを一貫生産することによりトレーサビリティを確立する。一方、(有)フーズデベロップメントは、飛騨地鶏独特の食感・歯ごたえと濃厚な旨味等の特徴を活かした水炊きセットや鶏ちゃん等を企画。更に、セントラルキッチンの活用により、製造コスト削減や鶏の丸ごと利用を実現し、効率的な食品加工を実施する。また、世界遺産の白川郷に飛騨地鶏メニューを提供するレストランを展開し、「飛騨地鶏」のブランド確立を目指す。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で510万円の売上高増加、「飛騨地鶏」のブランド力向上

飛騨地鶏の一貫生産による安定供給の実現及び精肉以外の新規用途開拓により経営の拡大が期待される。

中小企業者

5年で3,000万円の売上高増加、「飛騨地鶏」の新規用途開拓による地域活性化

飛騨地鶏の特色を活かした加工食品の開発・製造・販売による需要拡大が期待される。また、店舗事業以外の新たな事業展開により、収益力の向上並びに経営の安定化が図られる。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：有限会社フーズデベロップメント
 T E L : 076-441-7150
 E - m a i l : hiroki0917@mtf.biglobe.ne.jp

所在地：富山県富山市下赤江町2丁目2-34
 F A X : 076-441-7150
 ホ - ム ペ - ジ : http://www.foods-d.com/index.html